

2022 リトルリーグ ルールブック

国際本部変更以外の主な修正点

2022年2月5日

公益財団法人日本リトルリーグ野球協会

2021年リトルリーグルールブック日本語版を同8月に発行しましたが、以下の点を修正いたします。修正は2022年日本語版に反映されます。また21年9月9日に発出した用語の修正に関しては、巻末(4、5ページ目)に正誤表を挙げております。よろしくお願ひします。修正、削除は赤字。(P)は2021年版日本語版ルールブック該当ページ。

公認競技規則 1.15 試合の目的 (a) 64P

(a) 投手用グラブはパイピング(縁の処理部分)の部分を除き、白または灰色以外の**単色** ~~もの~~ものでなければならない。そのようなグラブは審判員の判断で排除することができる。

公認競技規則 1.17 試合の目的 64P

男子選手は全員、アスレチックサポーターを着用しなければならない。男子の捕手は金属、ファイバーまたはプラスチック製のカップと、ロングタイプ**またはショートタイプ**のチェストプロテクターを着用しなければならない。女子の捕手は、ロングまたはショートタイプのチェストプロテクターを着用しなければならない。(攻略)

公認競技規則 4.10 試合の開始と終了 (e) 84P

(e) 3回の表裏(インターミディエット(50-70)/ジュニア/シニアリーグ部門では4回の表裏)を終わった後、あるいは後攻チームがリードしている場合で3回の表(インターミディエット(50-70)/ジュニア/シニアリーグ部門では4回の表)を終わった後で、一方のチームが15点以上リードしている場合、得点の少ないチームの監督は相手チームの勝ちを認めなければならない。4回表裏もしくは4回表終了後(インターミディエット:5回表裏・もしくは5回表終了後)後攻チームがリードしている場合は、一方のチームが~~10~~**15**点以上リードしている場合、得点の少ないチームの監督は相手チームの勝ちを認めなければならない。

競技規則 7.05 走者 (f) 106P

(f) 2個の塁が与えられる場合。

フェアボールがバウンドして、または野手に触れて進路が変わって、一塁または三塁のフェアウル線外のスタンドに入った場合、あるいはフェアファウルボールが競技場のフェンス、スコアボード、植え込み、またはフェンスのつる草を抜けるか、その下を潜り抜けた、あるいはフェアファウルボールが競技場のフェンス、スコアボード、植え込み、またはフェンスのつる草に挟まってとまった場合。

競技規則 7.13 走者 (a) 114P

(a) 走者が、投球が打者に達する前に占有していた塁を離れ、打者が投球を打たなかった場合、その走者はプレーを続行することが許される。走者に対してプレーが行われ、その走者がアウトになった場合、そのアウトは有効である。前記の走者が安全に塁に達した場合、その走者~~打者~~は投球前に占有していた塁に戻らなければならない、アウトとはならない。

競技規則 8.05 投手 122P

ボークに対するペナルティ：ボークはインターミディエット(50-70)、ジュニア、シニアリーグでのみ適用される。ボールデッドとなり、各走者はアウトにされるおそれなく、1個の塁が与えられる。~~ただし、ボークにもかかわらず、~~打者が安打、失策、四死球、その他で一塁に達し、~~かつ~~他のすべての走者が少なくとも1個の塁を進んだときには、プレーはボークと無関係に続けられる。ボークが宣告された投球が~~ボールかストライクかとは無関係に、そのボークにより4つ目のボールとなる場合には、打者に一塁を与え、すべての走者は進塁が認められる。~~

~~ボークが宣告された際に投球がなされた場合、打者がその投球に対しプレーしたかどうかにかかわらず、投球数はカウントされる。4つ目のボールとなったとしても、ベース上のすべての走者が少なくとも1個の塁を進むことができなかった場合、ボークが適用されてすべての走者に1個の塁が与えられ、かつその投球はボールでもストライクでもないともみなされる。~~

ボークが宣告された際に、投球がなされた場合、打者がその投球に対してプレーしたかどうかにかかわらず、投球数はカウントされる。ただし、ピックオフを意図したケースで宣告さ

2021年版ルールブック訂正表 21年9月9日修正

ページ	項目	表記	訂正
31P	注3	主 審	責任審判
41p	(g)	主 審	球 審
67P	calledgame	主 審	責任審判
70P	Forfeited	主 審	球 審
75P	PLAY	主 審	球 審
78p	(e)注2	主 審	球 審
79P	3.05(a)	1行目主審	球 審
		5行目主審	責任審判
	3.05(b)	主 審	責任審判
	3.06、3.07	主 審	球 審
80P	3.10 (b)	主 審	責任審判
	3.16	審判員	審判員
81P	3.17 ペナルティ	審判員	審判員
	4.01(a)(b)(c)(d)	主 審	球 審
82P	4.02	主 審	球 審
87P	4.11 (e)	審判員	責任審判
89P	4.14	主 審	責任審判
	4.15(a) (b)	主 審	責任審判
	4.15(c)	主 審	球 審
90P	4.18	主 審	責任審判
	4.19 (b) (c)	審判員	審判員
91P	4.19 (e)	主 審	責任審判
91P、92P	5.01	主 審	球 審
92P	5.02	主 審	球 審
119P	8.02(a)ペナルティ	審判員	球 審
120P	8.02(b)ペナルティ	審判員	球 審
	8.02 (c)	審判員	球 審
	8.03	審判員	球 審
	8.04 注	審判員	球 審
139P	「抗議」A1	主 審	球 審
	「抗議」A2	主 審	責任審判
140P	「抗議」A3.4	主 審	責任審判

	「抗議」 B 1 (a)	主 審	責任審判
	「抗議」 B2(a)	主審に	記述削除
162p	プール戦方式 P	主 審	責任審判